

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070800269		
法人名	有限会社せせらぎ		
事業所名	グループホームせせらぎ		
所在地	長野県小諸市大字加増851-19		
自己評価作成日	令和 3年 10月 25日	評価結果市町村受理日	令和 3年 12月 15日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyousoCd=2070800269-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyousoCd=2070800269-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 11月 12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

①女性専用のグループホームとなっており、トイレやお風呂などのご入居者同士が気兼ねせず利用できる。②管理者が看護師・保健師の資格を有し、職員にも看護師がいることから、日々の健康管理や体調不良への対応を暮らしの中で迅速にとることができる。③職員は、介護福祉士や介護職員初任者研修修了の資格の他、調理師免許を有していたり、生け花、茶道、書道の師範の資格、認定心理士の資格を有するパラエティに富んだ特技を持つ者が多く、それらの強みをケアにも活かしている④自然環境に恵まれ、毎日のウォーキングや管理者が有している畑で収穫を行うなど四季を感じられるよう工夫している。⑤足浴などの触れるケア、香りを取り入れた心地よいケアを積極的に取り入れている⑥10時のお茶にはアホエンオイル、15時には手作りヨーグルト、月曜日のお昼にはカレーなど献立に老化を予防するといわれるものを取り入れ、「せせらぎ体操」という独自のエクササイズなども通して健康維持に働きかけている

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

浅間山南麓の小諸市街地を望める住宅街に開設より21年が経過した当ホームがある。開設から基本理念と具体的指針5項目を掲げ、認知症ケアの専門家として日夜支援を行っている。代表者と管理者はホーム近くに居住しており、地域住民の一員として地域活動に参加したり、コロナ禍前は隣接する市町村から依頼を受けて物忘れ相談や講演会、認知症サポーターのフォローアップ研修などに携わり、認知症や高齢者介護の啓蒙活動に取り組んでいる。コロナ禍において活動が休止となっているが、代表者は依頼を受けて近隣の市で認知症予防の体操教室を実施している。法人として非常災害時には福祉避難所として地域住民を受け入れる体制を取り、地域で重要な役割を担っている。職員は1日1回、必ず利用者とマンツーマンでのコミュニケーションを図り利用者を理解しようと努めており、利用者はほぼ毎日、散歩や下肢筋力維持と脳活性化のための電動器具を使った運動やホーム独自のせせらぎ体操を行い、免疫機能維持や脳の活性化に良いとされるアホエンオイルや自家製のヨーグルトを毎日摂取して健康維持にも努めている。それらを続けることによって髪の毛や爪のつやが良くなり、毎年の血液検査の数値も異常が見られないという。また3名の看護師が常に利用者の健康観察を行い、必要に応じて医師との連携も取ることができるため、家族や介護職員の安心感にも繋がっている。家族との関係ではコロナ禍の感染防止の観点から直接面会ができない状態が続いているが、管理者がメールやLINEを使って連絡を取り合ったり、利用者の日常の様子を映した写真や動画を見てもらったりして関係の継続を図っている。コロナ禍が長引く中で利用者や職員自身の感染を防ぎながら、試行錯誤し日々のケアに取り組んでいる姿には、本当に頭の下がる思いがした。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目: 30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				